

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	4-1-1	事業名	カルチャーナイト事業への協力
担当	観光文化局文化部市民文化課 角田 211-2261		
全体計画（当初）			
事業内容	カルチャーナイト事業に対して、所管する文化施設等の夜間開放や事業の広報についての協力を行う。 本事業は、普段は夕方まで閉館する文化的な施設を夜間開放し、さまざまなイベントが楽しめるものとして、デンマークのコペンハーゲンで毎年開催されている「カルチャーナイト」をモデルとしている。 施設の特徴を生かした文化の創造・発信プログラムを展開し、年に一度、北海道の短い夏の一晩を家族そろって文化に親しんでもらおうというものであり、事業の運営は同実行委員会が行っている。		<年度別の事業内容> 平成16年度 - 本市関係施設の夜間開放、事業のPR 平成17年度 - 本市関係施設の夜間開放、事業のPR 平成18年度 - 本市関係施設の夜間開放、事業のPR
	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）
事業内容（量・場所・規模等）	実施日：平成16年7月23日（金） 本市関係施設の夜間開放（14施設）、事業のPR ・大倉山ジャンプ競技場 ・札幌彫刻美術館 ・円山動物園 ・札幌市教育文化会館 ・札幌市資料館 ・札幌市博物館活動センター ・札幌市男女共同参画センター ・札幌市男女共同参画センターホール ・札幌市消費者センター ・札幌市市民活動サポートセンター ・札幌市環境プラザ ・札幌国際プラザ ・時計台 ・札幌市役所ロビー	実施日：平成17年7月22日（金） 本市関係施設の夜間開放（16施設）、事業のPR ・札幌市生涯学習センター（新規） ・札幌市身体障害者福祉センター（新規） ・大倉山ジャンプ競技場 ・札幌彫刻美術館 ・円山動物園 ・札幌市教育文化会館 ・札幌市資料館 ・札幌市博物館活動センター ・札幌市男女共同参画センター ・札幌市男女共同参画センターホール ・札幌市消費者センター ・札幌市市民活動サポートセンター ・札幌市環境プラザ ・札幌国際プラザ ・時計台 ・札幌市役所	
	平成18年度事業内容（決算） 実施日：平成18年7月21日（金） 本市関係施設の夜間開放（21施設）、事業のPR ・札幌市生涯学習センター ・札幌市身体障害者福祉センター ・札幌市博物館活動センター ・札幌市男女共同参画センター ・大倉山ジャンプ競技場 ・札幌彫刻美術館 ・円山動物園 ・札幌市教育文化会館 ・情報センター ・札幌市消費者センター ・札幌市市民活動サポートセンター ・札幌市環境プラザ ・札幌国際プラザ ・時計台 ・札幌市役所 ・水道局本庁舎（新規） ・札幌サンプラザ（新規） ・札幌市文化資料室（新規） ・札幌市民防災センター（新規） ・交通資料館（新規） ・札幌市大通公園まちづくりセンター（新規）	評価（成果） 年々、本市関係施設の参加数も増え、市役所本庁舎の市長室や議場の見学、各施設における様々なイベントへの参加などにより、本市関係施設を一層身近に感じてもらうことができ、市政への親近感につながるよい機会になった。	課題 より多くの市民に参加してもらえよう、一層魅力ある事業の展開を検討する必要がある。
19年度以降の方向性・事業の予定			
引き続き同事業に協力する。より多くの市民に参加してもらい、同事業の定着を図っていく。			

